

平成 2 1 年第 6 回朝日町議会定例会会議録（第 1 号）

平成 2 1 年 1 2 月 9 日（水曜日）午前 1 0 時 0 0 分開議

議事日程（第 1 号）

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議長諸報告
 - 第 4 議案第 6 1 号から議案第 6 6 号まで
（提案理由説明、質疑）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
 - 日程第 2 会期の決定
 - 日程第 3 議長諸報告
 - 日程第 4 議案第 6 1 号から議案第 6 6 号まで
（提案理由説明、質疑）
-

出席議員（10人）

- 1 番 水 野 仁 士 君
 - 2 番 長 崎 智 子 君
 - 3 番 脇 四 計 夫 君
 - 4 番 水 島 一 友 君
 - 5 番 大 森 憲 平 君
 - 6 番 梅 澤 益 美 君
 - 7 番 中 陣 將 夫 君
 - 8 番 廣 田 誼 君
 - 9 番 稲 村 功 君
 - 1 0 番 吉 江 守 熙 君
-

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町	長	魚津龍一君	
副町	長	永口明弘君	
教	育	長	永口義時君
総務	部	長	澤田雅文君
総務	課	長	
民生	部	長	竹内忠志君
産業	部	長	大井幸司君
産業	課	長	兼建設課長
会計	管	理	者
出納	室	長	竹内寿実君
秘書	政	策	室
		長	小杉嘉博君
財務	課	長	道用慎一君
住民	課	長	数家善継君
健康	課	長	山崎富士夫君
建設	課	主	幹
			小川雅幸君
あさひ総合病院	事務	部	長
			山崎秀行君
あさひ総合病院	事務	部	次
			長
			米田吉彦君
消防本部	総務	課	長
			笹川謙一君
教育委員会	事務	局	長
			大村浩君

職務のため出席した事務局職員

事務局	長	水島康彦
主	査	水野真也

(午前10時00分)

開会の宣告

議長(中陣将夫君) 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより平成21年第6回朝日町議会定例会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(中陣将夫君) 議事日程は、お手元に配付してありますとおりであります。

会議の運営につきましては、格段のご協力をお願いいたします。

会議録署名議員の指名

議長(中陣将夫君) これより、本日の日程に入ります。

会議録署名議員の指名を行います。

6番 梅 澤 益 美 君

8番 廣 田 誼 君

を指名いたします。

会期の決定

議長（中陣將夫君） 次に、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から12月18日までの10日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（中陣將夫君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から12月18日までの10日間と決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時01分）

〔休憩中に常任委員会の日程を協議〕

（午前10時02分）

議長（中陣將夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の日程は、総務産業委員会15日、民生教育委員会15日、16日と決定いたしました。

なお、お手元に配付してあります会期日程案を日程にかえさせていただきます。

議長諸報告

議長（中陣將夫君） 次に、9月議会定例会以降の諸般について5点の報告をいたします。

第1点目は、去る11月3日、関西朝日会第12回総会が大阪で開催され、私と水島副議長が出席いたしました。

そういう中で、全員参加の朝日会としたいと菊地会長からあいさつがありました。そしてまた、会員の皆さんと「ふるさと朝日」の思い出を語り合い、懇親を深めてまいりました。

第2点目は、去る11月4日、富山県町村議会議長会臨時総会が富山市で開催され、副会長には舟橋村議会議長・竹島ユリ子氏、監事には上市町議会議長・田中義明氏、入善町議会議長・松澤孝浩氏が選出されました。

第3点目は、去る11月9日、富山県地方分権推進会議が開催され、「国と地方の協議の場の設置」「自動車関係税の見直しに伴う地方財源の確保」「地方税財源の充実強化と偏在性の少なく安定性を備えた地方税体系の構築」「地域間の財政力格差を是正する地方交付税の財源調整・財源保障機能の復元・強化」等6項目を決議し、今後、要請活動を行っていくことになりました。

第4点目は、去る11月11日、東京において、全国町村議会議長会創立60周年記念・第53回町村議会議長全国大会、第34回豪雪地帯町村議会議長全国大会が開催され、出席いたしました。

町村議会議長全国大会では、地方分権改革の実現に関する要望、町村財政の確立強化に関する要望など33項目の要望が決議されるとともに、「分権型社会の実現」「町村税財源の充実強化」「新過疎法制定促進」「後期高齢者医療制度」に関する特別決議がなされ、また豪雪地帯町村議会議長全国大会では、「豪雪地帯対策の充実強化」など8項目の決議が採択され、それぞれ関係省庁や国会議員に強く働きかけていくことになりました。

第5点目は、去る11月11日、朝日滑川間国道バイパス建設促進期成同盟会、翌12日には黒部川治水同盟会による要望行動があり、11日については水島副議長、12日については私が、関係省庁並びに関係国会議員に対し、事業の促進を要望してまいりました。

以上で私からの報告を終わります。

議案第61号から議案第66号まで

議長（中陣將夫君） これより、議案第61号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第9号）から議案第66号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第13号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第8号）までの6議案を一括議題といたします。

提案理由説明

議長（中陣將夫君） 提案理由の説明を求めます。

魚津町長。

〔町長 魚津龍一君 登壇〕

町長（魚津龍一君） 平成21年第6回朝日町議会定例会に提出いたしました議案について、その概要をご説明申し上げ、あわせて町政において課題となっております事柄についてもご説明させていただきます。

まず、提出いたしました議案につきましては、その概要をご説明申し上げます。

議案第61号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第9号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9,050万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ71億915万4,000円といたしたい内容であります。

補正いたします財源は、国庫支出金4,584万円、県支出金3,226万6,000円、地方債240万円、諸収入400万円、繰越金600万1,000円であります。

歳出につきましては、主なものとして、安全安心なまちづくり事業に942万円、地域グリーンニューディール基金事業に1,896万円、子育て支援事業に190万8,000円、新型インフルエンザ予防接種費用助成費に351万9,000円、学校太陽光発電システム設置事業に7,568万4,000円、朝日中学校整備事業に3,260万5,000円などとしております。

議案第62号 平成21年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,234万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億9,842万8,000円といたしたいものであります。

これは、療養給付費の増によるもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第63号 平成21年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,410万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7,544万1,000円といたしたいものであります。

これは、給与費に係るもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第64号 平成21年度朝日町下水道特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,322万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億3,935万5,000円といたしたいものであります。

これは、下水道事業の整備促進によるもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

次に、条例案件について申し上げます。

議案第65号 朝日町在宅介護支援センター条例一部改正の件は、介護保険法の改正に伴い、介護サービス事業者に法令遵守等の業務管理体制の整備を義務付ける規定が追加されたことから所要の改正を行うものであります。

次に、専決処分の件について申し上げます。

議案第66号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,607万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ70億1,864万7,000円といたしたいものであります。

補正いたしました財源は、繰越金1,607万3,000円であります。

歳出につきましては、朝日中学校整備事業に1,607万3,000円といたしております。

以上、本定例会に提案いたしました諸案件についての説明といたします。

続きまして、議案以外の町政における重要課題について申し上げます。

最初に、このたびの、あさひヒスイ海岸周辺整備事業用地取得に伴う不祥事に対する経過についてであります。

去る7月末に魚津税務署から町に対し、租税特別措置法に関する手続についての確認があったことから、この問題が発覚いたしました。

調査いたしましたところ、当時、担当職員が、地権者に対し用地取得に伴う所得税の控除を行うために必要な「公有地の拡大の推進に関する法律」等に規定する一連の申請事務手続を怠った行為により、地権者33名の方々に対し、国税の追徴課税ばかりでなく、町県民税や国民健康保険税など相当な負担が生じ、大きな損害を与えることがわかりました。

事の重大性にかんがみ、9月17日に議員協議会において報告を行い、同日の9月議会定例会最終日に、職員を管理する任に当たる私及び副町長としての責任を明確にするため、給料を減額するための条例改正を提案し、可決・承認いただいたところであります。

その後、関係部局により、地権者に対し、事務手続上の不手際により追徴課税等が賦課さ

れる旨の説明を行い、修正申告することに地権者の全員の了解を得て、修正申告の手続が終了いたしました。

なお、地権者の一部の方々に対しては、来年度においても、所得譲与税や介護保険料等が賦課されますが、これらについては、町で処理させていただきたいと考えております。

町といたしましては、このような不祥事を二度と起こさないために、職員に対する再発防止研修会や用地取得事務研修会を開催いたしましたところであり、いま一度、すべての職員が襟を正し、全体の奉仕者である公僕としての自覚のもと、職務遂行に努めていかなければならないものと意を新たにしているところであります。

町民の皆様を初め、関係機関に対し、町の信頼を著しく失墜させたことを深くおわび申し上げます。

今後は、これまで築き上げてきた信頼を回復すべく、職員ともども、町民の立場に立った適切な行政サービスの提供と効率的な業務運営に取り組み、朝日町の発展のために全力を尽くしてまいりたいと考えております。

次に、定額給付金及びプレミアム付きすこやか応援券について申し上げます。

定額給付金事業は、家計への緊急支援策としての生活支援と消費を増やして景気を支える経済効果を期待しての景気対策として、4月1日から10月1日までの6カ月間実施いたしましたものであります。

4月1日から3日までの役場会場を初め、4月4日・5日の町内会給付会場での給付により、給付開始から5日間という短期間で、対象世帯の約96%に当たる4,924世帯に給付することができました。

給付に当たり、ご協力をいただきました自治振興会を初め、町内会の役員や消防団、関係各位に対し、改めて感謝を申し上げます。

朝日町では、5,118世帯、1万4,576人、給付金額にして2億2,948万8,000円を給付対象としておりましたが、10月1日の最終日までに、5,106世帯(99.77%)、1万4,561人(99.89%)に対して2億2,926万円(99.90%)の給付を行いました。

また、定額給付金の給付にあわせて20%のプレミアムを付けて販売いたしました「プレミアム付きすこやか応援券」につきましても、定額給付金の給付に伴うものとして3,655世帯(71.58%)、金額にして7,310万円の購入をいただき、さらに町制施行55周年記念の各種イベントにおいても、機会をとらえて販売してきた結果、合わせて9,840万円の購入があったところであります。

なお、プレミアム付きすこやか応援券の利用状況につきましては、11月30日現在で8,369万円、率にして70.9%が換金されたことから、町内の消費喚起と地域経済の活性化に大きく効果があったものと考えております。

次に、町制施行55周年記念事業について申し上げます。

昭和29年8月1日の誕生から55周年を迎えた本年は、郷土の魅力を見つめ直すとともに、「ふるさと朝日町」を再発見していただくために趣向を凝らした多くの事業を実施してまいりました。4月からこれまでに31行事を実施し、延べ3万6,000人を超える皆様にご参加いただきました。

主な事業といたしましては、4月の小学校入学記念植樹式として、3小学校の新1年生によるしだれ桜の植樹を皮切りに、滑川市、魚津市、黒部市、入善町、新潟県系魚川市の近隣5市町をめぐる朝日町近傍地域バス探訪や、5月にはふるさとウオーキング大会を実施いたしました。

7月の第16回翡翠カップビーチボール全国大会では、新たに70歳以上の部を設けたことにより、過去最多の参加をいただきました。

8月1日には、東京藝術大学卒業生による東京藝術大学金管五重奏に加え、泊高等学校吹奏楽部との合同演奏会をアゼリアホールで開催し、納涼あさひまつりでは、友好都市の岩手県釜石市から野田市長、松坂議長ほか9名の方々が来町され、釜石市の特産品の販売とともに、納涼あさひまつりを盛り上げていただきました。

また、小・中学生の交流事業として、朝日中学校の生徒による釜石市の訪問や町内3小学校の生徒による東京都台東区の訪問など、より一層の交流を深めたところであり、広い視野と異なる文化や社会、多様な価値観の理解、そして何よりもふるさとを愛する心がはぐくまれたものと考えております。

9月には、第26回全国ビーチボール競技大会を開催し、白熱した試合が繰り広げられました。また、「劔岳 点の記」の映画上映会をアゼリアホールで、ミュージカル「おくのほそ道」をサンリーナで開催いたしました。

10月の全国スポーツレクリエーション祭りハーサル大会では、初めての試みである男女混合ビーチボール大会を開催し、全国から126チーム・672人の方々に、白とグリーンのボールを追いかけていただきました。さらには、第35回富山の太鼓をサンリーナで開催し、多くの町民に勇壮な太鼓の響きを堪能していただきました。

11月には生涯学習フェスティバル・あさひ芸能文化祭とあわせて、環境・エネルギーフェ

アをサンリーナで開催し、身近な環境問題や省エネ・新エネについて紹介するなど、これまでに55周年の節目にふさわしい多くの記念事業を実施してまいりました。

これらの記念事業につきましては、ふるさとの足元を見つめ直す機会として、今後の町づくりを初め、交流人口の増加などに一定の効果があったものと考えており、この成果を生かし、来年に結びつくよう努力を重ねてまいりたいと考えております。

次に、老人福祉センターについて申し上げます。

老人福祉センターは、昭和53年に町民の熱意と有志による寄附などをもとに建設したものでありますが、開館以来、30年余が経過し、建物・設備の老朽化が進んだことから、大規模改修を行ったところであります。

工事期間中は大変不便をおかけいたしました。改装オープン後、多くの町民の皆さんに利用いただいているところであります。

今後とも当センターが広く町民の皆様にも親しまれ、愛される施設となるよう努めてまいりたいと考えております。

次に、新型インフルエンザ問題について申し上げます。

新型インフルエンザにつきましては、当町でも感染が拡大し、これまでに町内の高校や小・中学校においても休校や学年・学級閉鎖といった措置がとられてきており、これから本格的な冬の到来を迎え、さらなる流行の拡大が危惧されているところであります。

当町では、11月2日から妊婦や基礎疾患を有する方など優先接種の対象者に対して、順次ワクチン接種が実施されており、今定例会に、生活保護世帯や住民税非課税世帯に対するワクチン接種費用助成のための補正予算を計上しております。

町民の皆様におかれましては、自分の健康は自分で守るべく、引き続き、手洗い、うがいの励行、症状が出た場合のマスクの着用、せきエチケットの励行など、感染予防の一層の徹底をお願いいたします。

最後に、平成21年度道路除雪実施計画について申し上げます。

今年度の冬期間における道路除雪につきましては、お手元に資料として配付いたしました道路除雪実施計画書に基づき、関係機関との協議を行ってきたところであります。

今年度も昨年度と同様、除雪本部の設置期間は12月1日から翌年の3月31日までの121日間とし、冬期間における町民の道路交通確保に万全を期してまいりたいと考えております。

また、町民の皆さんの協力を得て、地域ぐるみ除排雪を進めてまいりたいと考えております。

これをもちまして、提案理由説明と町政に対する重要課題の説明とさせていただきます。

何とぞご審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。

議長（中陣將夫君） どうもご苦労さまでした。

これより、議案の細部説明を行います。

説明は休憩中に行います。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時26分）

〔休憩中に、総務部長（澤田雅文君）が議案第61号から議案第64号まで及び議案第66号について、民生部長（竹内忠志君）が議案第65号について細部説明を行う〕

（午前10時37分）

議長（中陣將夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

質 疑

議長（中陣將夫君） これより、上程されております議案第61号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第9号）から議案第66号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第13号 平成21年度朝日町一般会計補正予算（第8号）までの6議案に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては挙手をするとともに、発言ボタンを押しいただきますようお願いいたします。

なお、予算書については、最初に該当するページを言ってから質疑をしていただきたいと思います。

また、質疑は簡潔に、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

順次、発言を許します。

稲村功君。

9番（稲村 功君） まず、第1点、補正9号であります。補正9号の13ページ、感染症の予防接種であります。これ、低所得者ということですが、351万9,000円は大体何人くらいを予定しておりますか。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

竹内民生部長。

民生部長（竹内忠志君） 住民税非課税世帯、生活保護世帯の方々を抽出しましたところ、1,278名でございます。それに基づいた形での1回目の接種、3,600円、それと2回目の接種

の場合、6,150円を計算したところ、予算で351万9,000円となったところでございます。

以上でございます。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 次に、同じく補正9号の18ページ、中学校整備事業であります。3,260万5,000円、実施設計とありますが、この実施設計に基づき、それによる全体的な規模と予算はどれぐらいになっていますか。

議長（中陣將夫君） ただいまの質問に対する答弁を求めます。

大村教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（大村 浩君） 今、全体の規模とか予算とか質問でありましたが、今回の補正9号の前に、専決の補正予算8号がありまして、先ほど総務部長から説明がありましたように、この中では、基本設計1,607万3,000円の専決をさせていただいております。この基本設計が上がった段階で、先ほど言いましたように、今年度中にこの基本設計が上げれば、概算の面積であり工事費が出てくるものと考えております。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） そうしますと、現在の時点では、規模とか予算はまだ決まっていないわけですか。

議長（中陣將夫君） 大村教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（大村 浩君） 今言いましたように、基本設計が上がっておりませんので、全体のそういった概算工事費は上がっておりません。

ただ、今回、予算計上した根拠としましては、今年度中、6月補正でプロポーザルの予算を計上し、承認をいただいたところです。これにつきましては、8月からプロポーザルの作業を進めてまいりまして、11月上旬に業者の選定がありました。そういった中の1つの概算工事費をもとにしまして、それを1つの根拠としまして概算工事費を出しております。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 本計画は文科省の言うスクール・ニューディール構想の対象としてやるわけですか、その点。

議長（中陣將夫君） 大村教育委員会事務局長。

教育委員会事務局長（大村 浩君） 今、スクール・ニューディール構想と言われましたが、これは必ずしも特化したものではありませんが、もともと学校施設整備、今回、学校の耐震化というのは、文部科学省が重点的に行っております。その中には、今言いましたように、スクール・ニューディールと重なる部分がありますが、もともとは朝日中学校の改築、新築移転ですが、これについても大きな意味では危険校舎という認識の中で、つまり耐震化という認識で事業を進めていきたいものであります。

議長（中陣將夫君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 耐震化ということではありますが、鉄筋の場合はその対象になるかどうか非常に微妙な点が、当局も以前に言うておりましたが、私が言いたいのは、現下の朝日町の経済的な状況において、今、最も危惧されているのは病院であります。そういう状態の中での新しい建築というのはいかがなものかということがあるわけでありまして、そういう点で、この計画並びに専決がなぜ急がれたのか、その点をお願いしたいのですが。

これは質疑の範囲を超えますか。

〔声を発する者あり〕

9番（稲村 功君） その点をはっきりしておいてもらいたいというわけであります。

議長（中陣將夫君） 大村教育委員会事務局長 稲村功君。

9番（稲村 功君） 質問もありますから、これは大いに議会で論議すべき点だと。これを指摘して私の質疑を終わります。

議長（中陣將夫君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（中陣將夫君） ないようなので、これをもって質疑を終わります。

以上をもって、本日の日程はすべて終了いたしました。

次会の日程

議長（中陣將夫君） 次に、次会の日程を申し上げます。

10日、11日は議案調査日とし、12日、13日は休会、14日は町政に対する代表・一般質問を行います。

なお、明10日は、午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

また、町政に対する代表・一般の質問事項の提出締め切りは、明10日午前10時となっております。

りますので、質問される議員は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確に記入の上、定刻まで提出してください。

散会の宣告

議長（中陣將夫君） 本日は、これもちまして散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前10時47分）